

LION MIYAGI

ライオンズクラブ
国際協会
332-C地区



2017年
6月号

ライオンみやぎ 2016~2017
ライオンズクラブ創立100周年



■332-C地区ガバナーズローガン

人に、地域に、そして世界に、
心を込めて We Serve

一年間ありがとうございました



『遊びと暮らしを全力サポート』

株式会社 百反

代表取締役 岩本政郁

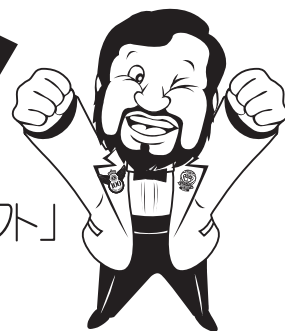


<営業本部> 〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目 19-18
TEL : 022-214-5678 FAX : 022-726-5930

東北を元気に!



百反グループは「Buy!TOHOKUプロジェクト」を応援しています。



《関連企業》 株式会社 IWAMOTO 株式会社 エイ・ビー・シー
有限会社 オールスターズ 大洋不動産 株式会社
有限会社 岩本企業 東都物産 株式会社

ガバナー通信

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区



ガバナー
L.岩本 政郁
(仙台青葉LC)

本格的な夏の到来を感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？ますますご健勝のことと存じます。私の任期の最後のライオンみやぎをお届けいたします。昨年、国際大会が開催された福岡において石川達雄前ガバナーよりエレクトロリボンを外していただき、332-C地区のガバナーに就任させていただきました。あれからあつという間の一年でした。おかげさまで本当に充実した一年となりました。これもひとえにライオンズクラブにかかわる全ての方々のおかげです。本当にありがとうございました。あと数日でアメリカ・シカゴにてライオンズクラブ創立100周年を記念する節目の国際大会が開催されます。そこで、竹下直義ガバナーエレクトのエレクトロリボンを外させていただきます、私の任期も終了です。この一年「人」に、地域に、そして世界に心を込めて「We Service」をスローガンにライオンズクラブにかか

仕事をしていたきました。また、委員会の皆様におかれましては、各委員長を先頭に本当に精力的に活動していただきました。事務局の方々には、陰ながら本当に素晴らしいサポートをしていただきました。その他関係者の皆様に心より御礼申し上げます。
振り返り見れば一年間、実に多くの事業・イベント・行事・委員会が開催されたのだと実感しています。ガバナーに就任するにあたり掲げさせていただいた重点項目は、当初の予想を上回る大きな成果を収めることができたことと各所よりお言葉をいただくことができました。レオクラブの活性化は顕著に明るい兆しをもたらしてくれました。100周年レガシープロジェクトである眼鏡リサイクルセンターの設立がありました。初の取り組みということもあり様々なことがありましたが、副幹事の須賀Lを中心に積極的に挑戦さ

わる全ての皆様により「ライオンズクラブで良かった」「ライオンズに所属して良かった」と言っていただけの日々を精進してまいりました。三役をはじめとした執行部の皆様には本当に素晴らしい仕事をしてくれました。また、委員会の皆様におかれましては、各委員長を先頭に本当に精力的に活動していただきました。事務局の方々には、陰ながら本当に素晴らしいサポートをしていただきました。その他関係者の皆様に心より御礼申し上げます。
振り返り見れば一年間、実に多くの事業・イベント・行事・委員会が開催されたのだと実感しています。ガバナーに就任するにあたり掲げさせていただいた重点項目は、当初の予想を上回る大きな成果を収めることができたことと各所よりお言葉をいただくことができました。レオクラブの活性化は顕著に明るい兆しをもたらしてくれました。100周年レガシープロジェクトである眼鏡リサイクルセンターの設立がありました。初の取り組みということもあり様々なことがありましたが、副幹事の須賀Lを中心に積極的に挑戦さ

れました。LCIF・合同アクティビティ基金の献金の推進に関しては、目標を大きく上回る結果を得ました。精力的な活動やゴルフ大会の開催など近年まれに見る活動ぶり、後年のモデルとなるような委員会の形を示してくれました。また、会員数も数年ぶりに2,000名に迫るところまで回復しました。そして、L-1リーグランプリIIや年次大会、ガバナー公式訪問など様々な行事が大盛況で行われました。このライオンみやぎの発行に関して、今年から紙面を大幅に刷新し、「より早く、より身近に」をモットーに粘り強く編集を進めて頂きました。毎月の編集会議を休みなく行い、本間委員長、小泉副委員長を中心に活動をされました。複数の100周年記念レガシープロジェクトにおけるラオスとカンボジアの学校建設プロジェクトも成功しました。ここに、関わった皆様に対して改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

**L2,000まで
あと52名！**

献金額 (2016.7.1~2017.5.31)

LCIF 献金 計 14,723,560円

合同ACT基金献金 計 6,604,282円

332-C地区関連 7月度の予定

日程	行事
6/30(金) ~ 7/4(火)	第100回 ライオンズクラブ国際大会 (アメリカ・シカゴ)

(2017年6月7日現在)

もくじ

- ガバナー通信..... 3
- 一年を振り返って..... 4
- 新生 仙台ライオンズクラブ60周年 6
- CN45 仙台いずみライオンズクラブ 7
- CN50 石巻中央ライオンズクラブ 7
- 新入会員交流パーティー..... 8
- 合同アクティビティ基金獲得ゴルフコンペ 10
- 330-A主催 東日本復興支援特別イベント
チャリティお笑いステージ..... 11
- 次期三役スクール..... 12
- 温故知新⑫(元国際理事 L.菊地伸治) ... 13
- LCIF 献金者紹介・フレッシュライオン... 14
- アクティビティレポート..... 15
- ライオンみやぎ編集 委員より 18
- マンスリー集計表..... 19
- CN55 仙台青葉ライオンズクラブ 20

一年を振り返って

ガバナーエレクト L.竹下 直義(仙台萩LC)



2017年4月23日、ライオンズクラブ創立100周年記念大会として開催された第63回地区年次大会において、ガバナーエレクトとして信任をいただきました。改めてガバナーとしての責務の重さを感じております。ご支持いただきました会員の皆様から感謝申し上げます。さて、第一副地区ガバナーとしてのこの一年を振り返りますと、岩本政郁ガバナーの下で、キャビネット構成員の皆様とともに様々な地区運営、活動に携わって参りました。公式訪問等、各クラブの方々と多くの出逢いは同志としての友情を育むものとなりました。ライオンズクラブは奉仕を目的とする団体です。老壮・青の幅広い年代のメンバーが集い友情を深めることができるのは、ライオンズクラブの一番の魅力であると思えます。

岩本政郁ガバナーは就任当初から、精力的に地区運営に取り組んでこられました。地区運営方針として8大目標を

掲げ、32複合地区レガシープロジェクト／ラオス・カンボジアへの学校建設やLCIF資金を活用したC地区レガシープロジェクト／アジア初の眼鏡リサイクルセンターの開設など、100周年にふさわしい事業を計画し実行されました。皆様にご協力をいただいたLCIF・合同アクティビティ基金への献金も目標額を達成しました。宮城県内の大学では初となる東北福祉大学レオクラブの結成は、当地区に若い力と新しい息吹をもたらすとともに、若者と連携した奉仕活動の広がりや地域社会におけるライオンズクラブの知名度を今まで以上に高めるものとなるでしょう。また、昨年11月26日に開催されたリーグランプリIIには多くの方にご来場いただき、災害に対する危機管理や防災意識を広める一翼を担うことができました。

この一年間、岩本政郁ガバナー、菅原キャビネット幹事、佐藤キャビネット会

計、他キャビネット構成員の皆様には第一副地区ガバナーとして支えていただきました。心から感謝申し上げます。また、責務を全うできたのも会員皆様のお力添えがあつてのことです。これまでのご協力に感謝申し上げますとともに、次年度の地区運営に対するさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

覚悟で前進

次期第一副地区ガバナー L.原田 善征(岩沼LC)



私も高齢であり、会社以外での役職を退く準備をしておりました。ところが、今年1月18日突然私の携帯に電話が入りました。内容は第二副地区ガバナーの話でした。ガバナーになる器でもないのに断り続けましたが、お互いの意見で押し問答になり、私の会社を訪問したいということになり、一人で来るのだろうかから断ることだけを考えていました。

私にとつては、1月29日は青天の霹靂でした。32-C地区ガバナー、名譽顧問、ゾーンチェアパーソン等8名の方々が私の経営するホテルを訪問され、空席になっていく第二副地区ガバナーに立候補して下さいということでした。

「年齢の問題やガバナーとしての自信もなく、家族も反対しているのだから…」とお断りしましたが、皆さんに納得してもらえませんでした。ある名譽顧問が妻に声をかけ、会議しているところに呼んで来て、ガバナーと名譽顧問より妻が説得され、困り果てた妻は何気なく「私でな

く本人次第」と言ったことで、「奥さんも反対してないのだから」ということで話し合いは平行線が経つだけなので、その場を一時しのぎ、「私のところに訪問していただいたことは名譽なことであり、岩沼LCのメンバーと相談して判断しますので、時間を下さい」と言って帰っていただきました。

2月6日、岩沼LC緊急理事会が開催され、ガバナー要請の経過を説明、いろいろな意見も出ましたが推薦をいただき、2月8日にゾーンの親睦合同例会の会場で、大河内ZCより私が立候補するので各クラブより推薦を要請し了解を得て、3月18日名譽顧問会、3月25日第4回キャビネット会議において、承認を得て、初めて第二副地区ガバナーになり、責任の重さを痛感しております。

4月23日、ライオンズクラブ100周年第63回32-C地区年次大会において、第一副地区ガバナーに信任されましたので、32-C地区のため微力ながら不退転の決意で前進していくことを誓います。



一年を振り返って

キャビネット幹事 L.菅原 博(仙台エコーLC)



一年間、地区の皆様におかれましては、キャビネットに対して多大なるご協力とご指導を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。昨年、キャビネット幹事という大役を頂きました。あれから一年が経ち、諸先輩方をはじめとした皆様が寛容の気持ちでお支え下さったお蔭で、キャビネット幹事という職務を終えることができました。思い起こすと、昨年の福岡における国際大会から、ガバナー公式訪問、LーリーグランプリII、そしてライオンズクラブ創立100年の記念年次大会、そして各種委員会の開催など、本当に数多くの行事イベントがありました。様々なことが思い出されます。しかし、こうして終えてみると、感謝の思いしかございません。

さて、岩本ガバナーはライオンズクラブ創立100周年の今年度、32ーC地区をこれまで以上に「人に、地域にそして世界に心を込めて」奉仕活動ができるような地区にするべく、就任直後から大変精力的に活動して参りました。「LーリーグランプリII」や「会長交流会」に代表されますように、メンバーがクラブの垣根を越え、交流する機会を多く設けることで、ライオンズの楽しさや素晴らしさ、そして奉仕の精神をより一層高めることができたのではないかと感じています。ライオンズクラブ創立100周年という節目にふさわしい今年度となったというお声を数多く頂戴しています。本当にありがとうございます。また、今年度の委員会は各委員長をはじめとした皆様が大変積極的に活動に取り組んで頂きました。各委員会とも主催されたイベントは全て成功裏に終了し、素晴らしい事業の成果が残りました。これもひとえにキャビネット構成員の皆様的情熱と高橋事務局長はじめ事務局の方々の献身的なサポートのお蔭でございます。本当にありがとうございます。

最後になりますが、岩本ガバナーからキャビネット幹事というこの役職を任命いただき、素晴らしい経験と多くの出会いを頂いたことを心から嬉しく思っております。岩本ガバナーはじめ、お世話になった全ての方に感謝し、1年の締めくくりのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

一年を振り返って

キャビネット会計 L.佐藤 明(仙台青葉LC)



一年という時間はあっという間でした。昨年6月に福岡の国際大会に於いて岩本ガバナーが就任し、7月より本格的にキャビネットは船出しました。ガバナースローガン「人に、地域に、そして世界に心を込めて We Serve」を指針に、執行部をはじめとしたキャビネット構成員一同が連携をしながらライオンズの活動を推進して参りました。また、本年度はライオンズクラブ創立100周年ということもあり、全国的にもライオンズの活動は大きな盛り上がりを見せました。おかげさまで、岩本ガバナーが掲げた重点項目はほぼ実行されました。ただ、会員増強の部分が今ひとつ不十分であったことは否めません。残念でございました。

さて、今年度ガバナー重点目標を達成に向かつて、キャビネット会計の立場として何をやるべきか。自問自答しながら進んでまいりました。現在32ーC地区は、昨今の情勢により、厳しい予算編成となっております。ですから、地区の皆様には丁寧な地区の現状を説明し、ご理解とご協力を頂戴しなければならぬと強く思っています。しかし、そんな中でも地区の皆様は、いずれの行事においても、熱き友情とご理解、ご協力をしてくださいました。特に、LCIF・合同アクティビティ基金への献金に於いては、各ライオンのご努力には感謝をいたします。32ーC地区のここ数年の大きな課題である合同アクティビティ献金においては、今年度は素晴らしい成果を上げることができました。これもひとえに林LCIF地区コーディネーター、永富LCIF・合同アクティビティ基金管理委員長を初めとした関係者の皆様のご活躍と地区の皆様の熱い思いの賜物と思っています。また、ライオンみやぎや年次大会記念誌を始めとした各種印刷物への協賛広告掲載の協力をお願いを始めてとして、LーリーグランプリIIをはじめとした各種イベントに於きましても、積極的に多くのライオンに登録参加を頂きました。ありがとうございます。会計はおおいに助けられました。

最後に、32ーC地区の全クラブの益々の発展とメンバー各位のご健勝を祈念いたします。ライオンの皆様より頂きましたキャビネットに対しての1年間の沢山のご厚情に感謝を申し上げまして挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございます！

仙台ライオンズクラブ60周年

仙台中央グリーンLC合併披露

2017年5月15日(月) 江陽グランドホテル

新生
仙台LC

仙台LC

仙台中央
グリーンLC

仙台
中央LC

仙台
グリーン
LC



東京LC会長
L 杉山憲司



徳島LC会長
L 本庄一雄



岩本政都ガバナー



さとう宗幸さん
ミニライブ



CN60周年大会
副会長 L 作間照男



仙台市副市長
伊藤敬幹様



菊地伸治
元国際理事



仙台LC 会長
L 橋浦愛武



仙台ライオンズクラブは宮城県において、第一号のライオンズクラブとして設置された。

1957年3月、スポンサークラブは東京ライオンズクラブであった。仙台ライオンズクラブの初代会長は民法の第一人者である中川善之助L(当時は東北大学法学部教授)であった。以来60年の歳月が流れ、仙台ライオンズクラブは数多くのエクステンションを繰り返し行なった。仙台市内ばかりではなく、県外(山形・福島・宮津若松・盛岡)にもエクステンションクラブを設置した。一方、姉妹友好クラブは、徳島ライオンズクラブ・名古屋ライオンズクラブ・札幌ライオンズクラブの3クラブと提携し、大いなる躍進を遂げ、32-C地区の模範となって先頭を走ってきたのである。

式典には、地区ガバナー岩本政都Lはじめ、元国際理事である菊地伸治L(仙台青葉LC)など地区名誉顧問4名、ガバナーエレクトの竹下直義L(仙台北秋LC)はじめ、32-C地区からは17クラブ84名、来賓ゲスト関係14名、姉妹クラブエクステンション他県勢34名、仙台LC9名、仙台中央グリーンLC26名の合計167名の式典であった。

初代会長の橋浦愛武Lのこまで至る話を聞くにつけて、32-C地区をリードしてきた功績は素晴らしいものであると感じとれた。元国際理事菊地伸治L、地区ガバナー岩本政都Lの順で祝辞が続いた。会の司会は、千葉新治Lと川口裕子L(共に仙台中央グリーンLC)の二人が順序をとりまとめた。途中で歌手のさとう宗幸さんが力のこもった「青葉城恋唄」など5曲を披露した。祝宴は和気藹々のなか行われ、予定よりも30分延長となった。

新生仙台クラブの前途に幸多かれと祈るのは、ライオンみやぎの編集委員だけではない。

CN45 仙台いずみライオンズクラブ

2017年5月12日(金) 午後4時00分～ 会場:仙台ロイヤルパークホテル



ライオンズローア



来賓・地区役員



幹事報告



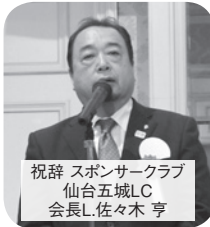
仙台市立高森中学校・吹奏学部



ラッキード・じゃんけん



閉会の挨拶
前会長 L.半沢 弘



祝辞 スポンサークラブ
仙台五城LC
会長 L.佐々木 亨

仙台いずみLC、CN45周年記念式典には多くの皆様にご出席賜り心より御礼申し上げます。

皆様からはよい式典でした！とお褒めのお言葉をいただきました。今回は全てがアクティビティになるように心掛けております。清興で演奏した高森中学校吹奏楽部は全国大会に出場するほどの成績を収めていますが、担当の先生のお話では大勢の前で演奏する機会がほとんどなく、今回は貴重な経験になったそうです。

また、皆様にお配りしたお菓子は福祉施設にお願いしました。

(仙台いずみLC会長 L.松村良則)

CN50 石巻中央ライオンズクラブ

2017年5月21日(日) 午後2時00分～ 会場:石巻グランドホテル



前ガバナー L.石川達雄
(石巻めぐみ野LC)



石巻市長
亀山 紘様



石巻中央LC
会長 阿部 浩



L.佐々木喜藏
(石巻中央LC)



5月21日に地区ガバナー岩本政郁L、地区役員、そして多くのメンバーにご臨席を賜り結成50周年記念例会を開催致しました。1966年6月石巻LCのスポンサーにより、国内第1100番目のクラブとして誕生し、CM24名でスタートいたしました。

震災を一つの契機として新たなクラブ活動と運営が創生され今日に至ります。地区キャビネットの強い支えがあったからこそと肝に銘じこれからも地域社会の為に奉仕活動を継続します。

ライオンズクラブ国際協会 100周年記念 332-C地区 新入会員交流パーティー

2017年5月22日(月) ラグナヴェール仙台

5月22日、ラグナヴェール仙台で開催しました。司会は次世代リーダー育成委員長 橋本誠一、100周年世界のLionsムービーのオープニング映像で始まり、橋本誠一Lの開会挨拶と、キャビネット副幹事武者眞博Lより出席者の紹介がありました。若本政都ガバナーの紹介映像が流れたあとガバナー挨拶があり、GLE地区コーディネーター 北川英之Lのプロフェッショナルムービーとスピーチが続ぎ、竹下直義Lの乾杯の挨拶がありました。

キャビネット副幹事 大丸由喜子Lと、キャビネット副幹事 渡辺エリLが新入会員ヘインタビューし、また会場までの合唱と多量顧問 田畑英伍Lによるライオンローア、第二副地区ガバナー 原田善征Lの閉会の挨拶で終了しました。

ガバナーエレクト 竹下直義L(仙台秋クラブ)



岩本政都ガバナーによるスピーチ



北川英之Lによるスピーチ



いつになく素敵な会場と斬新な演出



大丸副幹事の司会で、抽選会は大盛り上がり



竹下直義ガバナーエレクトによる乾杯の挨拶



入会おめでとうございます 次の100年に向け、力を合わせがんばろう！



仙台萩LC高橋淳L
ライオンちゃんドネーション



新木Lと武者Lによる記念事業告知



抽選会にて 岩本ガバナーから
笹原L(仙台青葉LC)へ



抽選会にて 竹下ガバナーエ
レクトから入会予定者(仙台エ
コ-L)へ



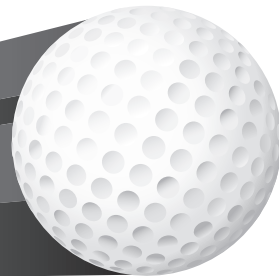
原田善征Lによる閉会の挨拶



田畑名誉顧問からニューメンバーにお言葉を頂きました

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 合同アクティビティ基金 獲得ゴルフコンペ

2017.5.11 松島チサンカントリークラブ



年次大会でガバナーエレクトに選出された竹下ガバナーエレクト(右から二人目)も参加



ゴルフ姿もキマッているキャビネット三役



素晴らしい晴天に恵まれました

ナイスショット!



確実にカップイン



始球式



スコア確認中



賞品袋詰め



充実の記念品でした

一方、大会の開催趣旨を鑑み、ライオンメンバー以外の一般の方々の参加も広く募り、参加者はなんと200名を越え、大会は大盛況でした。岩

2017年5月11日に、LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会(委員長 L 永富淳次)の主権により「合同アクティビティ基金献金獲得ゴルフコンペ」が松島チサンカントリークラブにて開催されました。ゴルフコンペを通じて、今年度のガバナー重点目標である合同アクティビティ基金への献金600万円の達成を目指し、委員会を中心にキャビネット執行部の皆様で大会は準備されました。大会誌の作成、ショートホールネイミングライツや順位ネイミングライツなど様々なアイデアで溢れた素晴らしいゴルフコンペとなりました。記念品もとても趣向を凝らし、今期地区内でも話題になった岩本ガバナー特製の讃岐麺やお茶、そして利府町で大人気のパン屋さん「石窯パン工房ばーすでい」から高級食パン「王熟」を取り寄せ準備するなど記念品も充実し大好評でした。

本ガバナーによる始球式により大会はスタートし、初夏の清々しい晴天のもと参加者の皆様はとても気持ち良くプレーされていました。合同アクティビティ基金は、ライオンズクラブの支援事業中核とも言えるアイバンク事業をはじめとした腎バンク事業、骨髄バンク事業の3つのバンクへの支援、そしてライオンズクラブへの支援と、各事業に毎年基金から支出されております。また、地区内の支援が必要だと判断される案件に対してはこの基金より資金が支出されます。有事の際の資金として、ライオンズの支援事業の継続、そして先輩たちの思いを繋いでいくためにこの合同アクティビティ基金の積み上げは地区にとって非常に大切な活動です。今期は、ライオンズクラブ100周年を記念して複合で企画されたレガシープロジェクトに対してこの基金から資金が支出され、カンボジアとラオスに学校が建設されました。今後も基金の趣旨への理解を一層深め、積極的な献金を推進していきましょう!



豪華商品の数々!



大会実行委員長
L永富淳次挨拶



表彰式での岩本ガバナー挨拶

Ranking	Prayer	NET
1位	真壁 正	68.4
2位	照井 康生	69.8
3位	三田 順一	70.0
4位	阿部 正春	71.8
5位	佐々木明美	72.0
6位	永根 悦郎	72.2
7位	西 功	72.2
8位	三浦征八郎	72.4
9位	菅原 健一	72.4
10位	阿部 清三	72.6



準優勝：照井康生さん
ご招待参加(青葉LC)



優勝：真壁正さん
ご招待参加(青葉LC)



L C I F・合同アクティビティ基金管理委員会の主催による「合同アクティビティ基金獲得ゴルフコンペ」は、参加者の皆様の思いの結果、約100万円の献金を記録され、今期の献金目標である600万円を見事に達成されました。このコンペを企画・運営された永富委員長をはじめとした委員会の皆様、執行部の皆様、本当にありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会330-A地区主催

東日本復興支援特別イベント チャリティお笑いステージ

●日時 2017年5月28日(日) 13:00~15:00 ●会場 南三陸プラザ



330-A 熊本・東日本復興支援特別委員会委員長河合悦子Lから「お笑いステージ」の次第とお土産を受取り、来場者約200名が席に着きました。

副委員長L坪谷茂の司会進行で、アゲイン・リクロジー・シャチ、そしてコウメ太夫、それぞれのネタやトークショーが行われ、会場には笑い声が響き渡りました。ステージの最後は「大喜利」。出演者と一緒にライオンズクラブのメンバーや地元の子供たちも「大喜利」に参加し、大いに盛り上がりました。出演者と一緒に写真撮影をし、終了となりました。

次期三役スクール&次期RC・ZCセミナープログラム



次期役員「幹事・会計・副幹事」



岩本政郁がバナーより挨拶

6月5日、TKPガーデンシティ仙台において次期三役スクール&次期RC・ZCセミナープログラムを開催しました。

全体会

キャビネット副幹事の武者眞博氏の進行で、岩本政郁がバナー、竹下直義がバナーが挨拶しました。善征次期第二副地区ガバナーが挨拶しました。岩本ガバナーより支援金の贈呈とガバナー特別賞（マウンテン賞）とERT委員会より表彰があり、竹下直義がバナーエレクトより次期キャビネット執行部の紹介がありました。キャビネット副幹事の須賀秀勝氏が眼鏡リサイクルセンター運用について説明がありました。

次期三役セミナー

キャビネット副幹事の佐藤靖記氏の進行で、竹下ガバナーエレクトが「ガバナーエレクト重点項目」の発表説明があり、次期キャビネット幹事の浅野喜一郎氏と次期キャビネット会計の高橋淳一から挨拶がありました。質疑応答の後、キャビネット幹事の菅原博一とキャビネット会計の佐藤明氏が「次期三役に望むこと」を発表しました。

次期RC・ZCセミナー

次期キャビネット副幹事の鈴木均氏の進行で、元国際理事の菊地伸治氏が「RC・ZCの職務について」と題して講話しました。

懇親会

キャビネット副幹事の武者眞博氏の進行で、岩本ガバナーが開会の挨拶をした後、竹下ガバナーエレクトが乾杯の挨拶をして、歓談となりました。最後に原田次期第一副地区ガバナーの閉会の挨拶で終了しました。



FWT委員会より
合同クアリティイニ基金に贈呈

原田善征次期第二副地区ガバナーより挨拶



東北大学アイバンクへ献金



次期三役セミナー



次期RC・ZCセミナー



懇親会（竹下ガバナーエレクトによる乾杯）

知ることに応える



元国際理事
菊地 伸治
 (仙台青葉クラブ)

元国際理事 菊地伸治さんからライオンみやぎについて、もったいないお褒めのコメントを頂戴いたしました。毎月のように、すばらしい原稿を投稿され、ライオンみやぎ編集担当は望外の喜びでありました。この1年間、332-C地区の全ライオンに向けて、力の限り製作に専念できたのも副委員長の小泉L、倉林Lの研究心と情熱があったからできたものと思います。さらに編集会議には、岩本ガバナーはじめ、菅原キャビネット幹事、佐藤キャビネット会計、高野副幹事、平嶋副幹事がほとんど毎回全員出席していただき、ご意見を承りました。誌面をお借りして、御礼と感謝の意を表明いたします。本当にありがとうございます。ライオンみやぎ編集委員

毎月、月末ライオン誌日本語版とライオンみやぎが郵送されてきます。楽しみます。

ライオンみやぎの毎月当月発刊を實行されてこれた本間次夫編集委員長、小泉知加子制作担当はじめ、スタッフ各ライオンのご尽力に心より敬意と感謝を申し上げます。

20頁と限られた紙面ながら「もくじ」をよくまとめられ、とても読みやすく毎月心を浮かせながら読んでおります。

機関誌のもつ「4つの機能」

- ① 公式通知
 - ② 意見交換
 - ③ 情報提供
 - ④ 広報活動
- これらを十分に取り入れた取材活動など、実に見事なチームワークとスピードに感心いたしております。読者であるメンバーは「同じ志」を持つだけに、発刊をどんなにか待ち望んでいることと思えます。

期待されるキーワードは、

- ① 待ち望まれ
 - ② 読まれ
 - ③ 活用され
 - ④ 大切に保存される ことです。
- メンバーの気持ちはそれぞれ違っても、心は同じ「読みたい」「知りたい」「活用したい」と期待感が大きいのです。日常のクラブ活動においても理事会

例会、委員会などで感想や意見を述べる時など、ライオンみやぎ何月号のアクティビティレポートによれば、などと具体的にわかりやすく話すことができます。でき得れば、ライオンみやぎを片手に挙げ、話すことがより一層伝達に効果的です。

筆者の側からしても、「何月号のあの記事読んだよ」と言われると、うれしさが倍増します。書いてよかった、もった書きたいという意欲も燃えて参ります。

毎月定例会でも、スピーカー不在の時はライオンみやぎを読む会、読んで語り合う会など、得られない貴重な場と機会を設けることも大切であると思えます。

毎月当月発刊のライオンみやぎ、3頁の「ガバナー通信」の欄は、一番最初に読まれる頁です。「ガバナーのニュースレター」として、最も重要な頁です。就任以来、進展、変化の著しい社会の中で、ライオンズは常に新潮流に乗らねばなりません。ガバナーは先頭に立ち、各クラブを強力にけん引するため、大胆な指導力が求められます。何を保存するか、変えないものは何か、公正で正確な見極めをしなければなりません。共通の認識を得るためには、新月発刊のライオンみやぎ「ガバナー通信」欄で、濃いゴシック活字をより多く、大きく活用していくべきです。燃えるガバナーが堂々と吼える姿を示していくべきです。

織される社会、情報社会です。世の中の「富」の尺度も従来の「金」「石油」「土地」から「情報」の品質とスピードに変わりました。国際的にも、多様なモノサシと情報把握処理能力と柔軟な対応が必要とされており、改革・変化を味方にし、自らの信念のもと、有言実行、率先垂範の行動力が評価されます。古代ローマの時代から、その法の根底にある精神は、世の動き進展にのっとり、必要に応じて改める。変える勇氣を持つこととされており、私たちがライオンズの世界でも毎年発刊されるライオンズクラブ「役員必携」の最終頁に次のように述べております。

「国際本部の発行物ではありません」。本書発行の時点で、すでに国際協会発信の最新情報とは「異なる部分があります」。予めご了承ください。国際協会の最新情報は、インターネットの公式ウェブサイトから入手することができます。とあります。

万物の霊長である人間は、大自然の前には全く無力です。「生老病死」、誰しも歳月の経過と共に老いていきます。自分はまだ現役なのだという「生涯現役」をモットーとする現役感が今、これからの生きがいにつながるのです。心身ともに健康で脳が正しく働く限り、研鑽努力を重ねて参ります。知ることに応えるライオンみやぎに心より感謝いたします。

LCIF献金 4月献金者(MJF)



L.岩本 政郁
仙台青葉LC

前期累計(回数)	今期累計(回数)
12	9

はしか指定



L.平嶋 敬義
仙台青葉LC

前期累計(回数)	今期累計(回数)
4	3

はしか指定

合同アクティビティ基金献金 4月献金者



L.菊地 伸治
仙台青葉LC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.小池 總明
仙台青葉LC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.千葉 正勝
仙台萩LC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.林 昭兵
仙台エコーLC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.錦戸 光一郎
仙台エコーLC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.佐藤 義則
蔵王LC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.志賀 重信
塩釜LC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.中嶋 慶次
栗原若柳LC

金額
100,000

年次大会アクティビティ指定



L.相澤 十四男
名取LC

金額
30,000

フレッシュライオン

石巻中央LC
L.佐藤 朋彦
入会日 2017年4月11日
会長／L.阿部 浩
スポンサー／L.奥田江利子



◆**入会動機・抱負**—知り合いの方にご紹介していただき、入会いたしました。地域においての奉仕活動を通じて、自ら心の底から「ありがとう」と素直に言える人間となれる様、努力していきたいと思っております。

◆**スポンサーから**—誠実な方で、実行力は抜群です。町内会の役員もやっていることから組織力も最高で、当クラブではかかせない人と思っております。酒が入ればユニークな発言が連発し、場が盛り上がるなど好感のもたれる方です。

※写真は都合により、新入会員のみ写っています。

ACTIVITY REPORT

アクティビティレポート

七ヶ宿LC

第2R 第2Z

入会式を行いました

■日時/2017年3月25日(土)19:00 ■場所:開発センター ■参加L9名



L.山田 高橋会長



L.斎藤 高橋会長



L.小関 高橋会長

人口1500人の七ヶ宿町ですが、小関七ヶ宿町長を含め3名の方が入会されました。

石巻中央LC

第4R 第1Z

石巻専修大学 献血

■日時/2017年4月5日(水)・6日(木)10:30~12:00 13:00~16:30
■場所:石巻専修大学 ■参加L5名



沢山の学生に協力して頂き、結果は200ml×7名、400ml×50名でした。自分たちの献血が人の為になるということを理解し、「来年もまた献血します」という学生達の言葉が印象的でした。

4月5日(水)・4月6日(木)の二日間、石巻専修大学にて献血を行いました。今年もたくさんの方が石巻専修大学に入学し、私たちは献血の意義や意味を学生に訴えながら、二日間活動しました。



名取LC

第2R 第1Z

平成29年度 春の交通安全市民総ぐるみ運動出発式

■日時/2017年4月6日(木) 9:00~ ■場所/名取市役所 ■参加者/L12名

4月6日(木)AM9時より、名取市役所にて「平成29年度春の交通安全市民総ぐるみ運動出発式」にライオン12名が出席しました。



ACTIVITY REPORT

アクティビティレポート

環境美化、花植え親子活動

蔵王LC

第2R 第2Z

■日時/2017年4月5日(水) 10:00~12:00 ■場所/永野児童館
■参加者/大人5名・子ども14名



団体名 むつみ母親クラブ (永野地区)
代表者 会長 水上 まり子

活動内容 ①環境美化 ②親子共働花植え活動

感想 花植え体験することで、新学期を気持ちよく迎えられよう進めました。高学年は進んで手伝いをしたり、低学年を気遣いながら、進めることができました。また、母親クラブの役割も紹介できました。いただいた助成金は、環境保全として花の苗土、スコップの購入に充てさせていただきました。

報告内容 蔵王ライオンズクラブでは、100周年記念奉仕キャラクター

ジの一環「青少年の奉仕活動参加を促そう」の第4弾として、活動の拠点である永野児童館にて、永野地区むつみ母親クラブ(会長 水上まり子)が永野児童館とその周辺への環境美化を目的に親子共働で子供たちを奉仕活動に積極的に参画してもらうことを含めて花植え活動を実施する、支援を行いました。

春休みでもあり、サクラの開花が間もない児童館で、プランター10基にパンジーを3株ずつ植えつけ、園内の門付近や、フェンス沿いに設置し、周辺の美化にも寄与した様子でした。プランターに入れる腐葉土と培養土をスコップで攪拌し、詰め込む作業は高学年の男子たちが行いました。また、パンジーの植え付けは、低学年の女子が、そして水やりは、高学年の女の子の役割と作業に合わせて工夫したようでした。天気も恵まれ、園内は子供たちのなれない作業への、歓声が響きひときは賑やかなことでした。

(蔵王LC 会長 L太田 富造)

親子花植え・警察官による講話

蔵王LC

第2R 第2Z

■日時/2017年4月17日(月) 10:00~11:30 ■場所/遠刈田児童館
■参加者/L4名・大人10名・子ども12名



団体名 エコー母親クラブ (遠刈田地区)
代表者 金峯 照美

活動内容 ①親子花植え ②交通安全の講話

感想 毎年、母親クラブの親子で花植えを行い、小学校やバス停、児童館など子どもたちが利用する場所に置き、地域の環境美化事業に取り組みました。今年度は、母親クラブ会員以外の小学生にも参加を呼びかけ、みんなで事業に参加できるようにしました。児童館を利用する小学生の参加が多く、みんなで協力しながら、お花を植えることができました。子どもたちから、「このお花、母親クラブで植えていたのね」と、気づいた様子も見られました。交通安全の講話では、観光地なので車に気をつけて歩くこと、知らない人についていけない等のお話を聞きました。その後はパトカーを見せていただき、子どもたちとても喜んでいました。今日の事業は、母親クラブの会員と子どもたちが、楽しく触れ合いながら過ごせた時間となりました。

報告内容 蔵王ライオンズクラブでは、100周年記念奉仕キャラクターの一環「青少年の奉仕活動参加を促そう」の第5弾として、遠刈田児童館にて、エコー母親クラブ(金峯 照美会長)が児童館と学校下バス停の環境美化を目的に親子共働で子供たちを奉仕活動に積極的に参画してもらうことを含めて花植え活動を支援いたしました。

慣れないスコップで用土を攪拌し、プランターに入れる、座り込んでパンジーを植え付ける、笑いのたえない環境美化作業のようでした。
母親クラブの地域への貢献には、いままさらながら感心しています。我々のできない範疇で地域の子供たちを見守る姿勢は、子供たちの将来を希望へと導いてくれると確信した奉仕作業でした。また、サクラ支部の木村節子Lが所属する保護女性部4名も応援に駆け付けていただき、昼食のカレーライスを作っていたいたようです、まことにありがたく、感謝申し上げます。

(蔵王LC 会長 L太田 富造)

ACTIVITY REPORT

アクティビティレポート

仙台シティLC

第1R 第2Z

オール宮城LCゴルフ同好会 チャリティ親善ゴルフ大会(仙台的のちの電話支援)

■日時/2017年4月12日(水) ■場所/富谷カントリークラブ



いのちの電話 収益金の贈呈
 右: 仙台的のちの電話 飯岡智理事長
 左: オール宮城LCゴルフ同好会 会長 L及川憲敏 (仙台第一LC)

開きかけた桜のつぼみも思わず震えてしまうような花冷えの一日となったこの日、第29回オール宮城LCゴルフ同好会主催チャリティゴルフ大会が富谷カントリークラブで開催されました。不安定なお天気を心配しておりましたが、LC会員、ご家族ご友人の皆様、総勢20名の参加をいただき、おかげ様で盛大に開催することができました。

プレー終了後の表彰式では岩本政都ガバナーご臨席のもと、オール宮城LCゴルフ同好会会長 及川憲敏より「仙台的のちの電話」飯岡智理事長へ今大会の収益金の贈呈式を行いました。オール宮城LCゴルフ同好会では、永きに渡り続けているこの活動を大切に、宮城県のライオンズクラブ発展の為に尽力して参る所存でございます。今回の大会の主旨にご賛同いただき協賛くださいました皆様に、同好会会員一同 深く感謝を申し上げます。

オール宮城LCゴルフ同好会 会長 L及川憲敏(仙台第一LC) 役員一同

山元LC

第2R 第1Z

山元町民バス停と一杯清水地蔵尊公園の清掃

■日時/2017年4月29日(土) 6:00~7:00
 ■参加者/L11名 ■活動延べ時間/11時間



2017年4月29日(土)、山元町民バスの停留所と一杯清水地蔵尊公園の清掃作業を行いました。

終了後、小平農村公園で、タラの芽、コシアブラ、タケノコなどの山菜で「てんぷら例会」を行いました。例会後の懇親会にはZCL大河内、巨理LCの丸子夫妻、渡邊夫妻、またOBの阿部均氏の参加もあり、穏やかな日差しの下、賑やかに楽しいひと時を過ごしました。

感謝の言葉

編集委員長 L本間次夫(仙台五城LC)

岩本政郁ガバナーよりライオンみやぎの編集委員として指名されて、この1年間奉仕しました。副委員長や担当副幹事の力量がすばらしく、スピードある編集活動ができたことに對して感謝申し上げます。岩本ガバナーはじめ、キャビネット幹事菅原博L、キャビネット会計佐藤明L、さらに事務局員の岩槻さんには多大なご協力をいただきました。感謝と御礼を申し上げます。

最後にライオンみやぎをご購読いただきました、332-C地区のライオン、レディ、ネスクラブ、レオクラブの皆さまに御礼と感謝の意を表します。この1年間ありがとうございました。



後列左より、倉林三四郎副編集委員長、小泉知加子副編集委員長、事務局・岩槻末希さん
前列左より、L高野榮二、本間次夫編集委員長、菅原博キャビネット幹事、佐藤明キャビネット会計

幸せだった12ヶ月の編集期間

副編集委員長(編集・制作担当)

L小泉知加子(仙台青雲LC)

会報の「がじ取り」は、トップで決まると言われています。この一年(7月～6月)の期間、本間次夫委員長の下で、このライオンみやぎの編集に関わる機会を得たのは、私にとって本当に幸せな一年でした。倉林三四郎Lのフットワークの軽さと若さ、高野榮二副幹事の行事すべての写真撮影の完璧さとキャビネット事務局員の岩槻さんの丁寧な添削でチームワークは常に快調で、一ヶ月に一回の編集会議もとても和やかで楽しいものでした。

岩本政郁ガバナー、菅原博キャビネット幹事、佐藤明キャビネット会計の3役とも常に出席していただき、アドバイスをいただきました。ながら会報を制作していくことができました。

私はこの一年間、ライオンみやぎの編集に関わることができて心から感謝の気持ちでいっぱいです。

「校正ほぼOK、印刷へゴー！」

本間委員長からいただく、愛情ある校正のコメントは、私の宝物となりました。本当にありがとうございました。

一年を振り返って

副編集委員長 L倉林三四郎(仙台エコーLC)

あつという間の一年間でした。この一年間、取材に協力いただいた332-C地区の皆様をはじめとした関係者の皆様に御礼を申し上げます。ライオンみやぎの編集を通じて様々な事を学ばせていただきました。特に印象に残っているのが、ライオンズクラブ創立100周年を記念した東京での大パレードの取材です。東京の大手町をライオンが10万人も埋め尽くした光景は今でも目に焼き付いています。またその晩、岩本ガバナーをはじめとした皆様と打ち上げに参加し、ガバナーのお人柄に触れることができたことはとても楽しい思い出です。最後に、岩本ガバナーと本間委員長の積極的で前向きで明るい指導が、委員会の明るい雰囲気での編集作業を生み出してくれたのだと実感しています。編集をリードしてくれた小泉副委員長や良い写真をたくさん撮ってくれた高野副幹事、そして事務局の岩槻さんなど素晴らしいメンバーとの一年間でした。本当にありがとうございました。

ライオンズクイズ(一年を振り返って)

担当副幹事 L平嶋敬義(仙台青葉LC)

クイズ「待たれ、読まれ、持ち歩かれ、切り抜かれ、活用され、そして大切に保管されるものは何でしょうか?」。答えは「ライオンみやぎ」です。これは菊地PIDから教わった事ですが、この通りの誌面となつたと、一年間を通じて実感しております。これはひとえに、本間委員長を筆頭に、副委員長の小泉L、倉林Lの不断のご努力により実現したものと存じます。

今後、ペーパーレス化に伴い、ライオンみやぎもその波にさらされる事でしょう。次期の委員の皆様には、現場に足を運び、何度何度も記事の内容を確認し、締め切りまで推敲を重ねるといふ編集の基本姿勢を見習って頂けたら幸いです。

ペンには剣よりも強しという事実を胆に命じ、何人も傷つけることなく、岩本ガバナーが滞りなく一年を終えられますのは、編集委員の皆様のおかげです。そして、ひいてはライオンみやぎの読者、おひとりおひとりの温かな友情のおかげでございます。皆様に感謝の言葉しか御座いません。一年間、お付き合い頂き、誠に有り難ございました。

一年を振り返って

キャビネット事務局員 岩槻末希

精力的に委員会へ取り組んで頂いた岩本政郁ガバナーをはじめ、菅原博キャビネット幹事、佐藤明キャビネット会計、委員長、副幹事、副委員長の皆様、また紙面作りに協力頂いた332-C地区すべての方に感謝申し上げます。機関紙作成のお手伝いをさせて頂いて三年目、ライオンズに対しても誌面作りに対してもまだまだ学ぶことがたくさんあると痛感する一年になりました。年度初め、本間委員長が仰しかった「機関紙は後にも残るものだからより良いものを作ろう」とのお言葉が今も頭に焼き付いております。特に本間委員長が考案され、掲載された温故知新の記事はタイトル通り「古きをたずねて新しきを知る」連載になったと思います。私自身、毎回、原稿を心待ちにしております。末筆ながら改めて発刊にご協力頂いた皆様のご健勝を心よりお祈りいたしております。一年間、本当にありがとうございました。

2017年 5月度

マンスリー集計表

会員数 1,948 名

R	Z	332-C クラブ名	アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会 出席率		
			件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性		世帯数	子会員数
1	1	仙台台	0	0	0	0	11	11	0	0	11	0	2	2	66.6
		仙台中央グリーン	2	39,000	0	0	35	35	0	0	35	11	7	10	90.4
		仙台五城	2	385,502	1	11	56	54	0	0	54	18	10	20	47
		仙台いづみ	3	750,000	0	0	44	46	0	0	46	3	0	0	86.9
		仙台台東	0	0	0	0	28	31	0	0	31	8	7	7	60
	2	仙台泉中央	1	15,000	0	0	12	19	0	0	19	6	4	4	68.4
		仙台青葉	5	311,000	0	0	45	54	2	0	56	19	10	17	88.8
		仙台広瀬	1	161,122	1	16	22	23	0	0	23	1	0	0	56.5
		仙台萩	3	10,000	1	97.5	35	40	0	0	40	10	8	11	79.3
		仙台瑞鳳	0	0	0	0	17	17	0	0	17	6	5	5	71.4
	3	仙台社	0	0	0	0	31	32	0	0	32	13	12	14	47.2
		仙台シテイ	1	60,500	0	0	35	38	0	0	38	11	6	8	70
		仙台ガイアウェブ	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
		仙台エコー	2	279,000	1	16	96	101	0	0	101	42	30	52	46.8
		仙台宮城野	3	402,080	1	12	19	19	0	0	19	0	0	0	62.5
リジョン小計	仙台第一	0	0	0	0	10	10	0	0	10	6	4	5	100	
	仙台青雲	3	300,000	2	10	23	22	0	0	22	6	1	1	65.9	
	仙台コア	0	0	2	22	19	22	0	0	22	8	4	9	77.7	
	リジョン小計	26	2,713,204	9	184.5	541	574	2	0	576	168	110	165		
	2	1	名取	1	35,000	2	5	54	54	0	0	54	7	8	9
亘理			0	0	0	0	24	20	0	0	20	6	6	6	53.5
岩沼			0	0	0	0	29	26	0	3	23	6	7	7	58.8
柴田			0	0	0	0	21	23	0	0	23	3	0	0	45.6
大河原			1	10,000	0	0	19	32	0	1	31	10	10	10	61.9
2		丸森	1	20,000	1	88	9	14	0	0	14	4	4	4	55
		山元	0	0	1	11	22	27	0	0	27	10	9	9	72.2
		白石	0	0	0	0	12	10	0	0	10	0	0	0	90
		蔵王	1	0	1	1	27	29	0	1	28	12	5	8	100
		川崎	0	0	1	6	29	33	0	0	33	12	11	11	100
リジョン小計		白石益岡	1	0	0	0	16	16	0	0	16	7	7	8	100
		村田	0	0	0	0	17	17	0	0	17	4	4	5	100
		七ヶ宿	0	0	0	0	6	9	0	0	9	2	2	2	71.4
		リジョン小計	5	65,000	6	111	285	310	0	5	305	83	73	79	
		3	1	塩釜	1	3,000	1	3	29	25	0	0	25	6	6
多賀城	2			34,008	2	25	41	42	0	0	42	10	11	11	77.4
七ヶ浜	1			25,000	0	0	20	19	0	0	19	7	6	6	84.6
仙台高砂	0			0	0	0	32	30	0	0	30	10	11	13	94.1
仙台いわき	1			10,000	1	6	33	33	0	0	33	9	9	9	31.2
2	利府		0	0	0	0	18	18	0	0	18	8	3	5	100
	仙台ニューポート		0	0	0	0	15	15	0	0	15	3	4	4	100
	大和エコー		2	17,198	1	44	27	28	0	0	28	3	4	4	56.2
	塩釜中央		1	5,000	1	10	15	14	1	0	15	6	4	6	100
	富谷		0	0	0	0	30	29	0	0	29	9	7	9	53.3
リジョン小計	8	94,206	6	88	260	253	1	0	254	71	65	76			
4	1	石巻	0	0	1	8	60	61	0	0	61	22	7	10	53.2
		東松島	0	0	1	48	45	47	0	1	46	15	14	19	38
		石巻中央	0	0	1	2	27	27	0	0	27	8	7	13	100
		女川	0	0	2	99.5	12	13	0	0	13	0	0	0	76.9
		石巻東	1	10,000	0	0	17	17	0	0	17	6	6	6	100
		石巻日和	0	0	2	21.5	14	13	0	0	13	5	3	3	100
		石巻桃生	0	0	0	0	27	28	0	1	27	13	10	13	46.4
		石巻河内	2	427,600	0	0	38	39	0	0	39	17	16	18	100
	2	石巻河北	0	0	0	0	9	9	0	0	9	3	3	3	66.6
		石巻めぐみ野	1	30,000	0	0	46	44	0	0	44	19	11	23	100
		南三陸志津川	1	30,000	1	45	55	55	0	0	55	17	16	18	100
		気仙沼	2	184,850	1	17	81	81	0	0	81	6	3	3	25.3
		佐沼	0	0	0	0	40	44	0	0	44	11	10	12	74.1
		中田	1	0	1	10	19	19	0	0	19	7	7	7	39.4
		リジョン小計	8	682,450	10	251	490	497	0	2	495	149	113	148	
5	1	古川	0	0	0	0	59	57	0	0	57	15	15	15	68.2
		鹿島台	0	0	0	0	12	12	0	0	12	3	3	3	54.1
		小牛田	0	0	0	0	5	4	0	0	4	0	0	0	0
		涌谷	1	20,000	1	6	56	61	0	0	61	23	23	23	81.5
	2	古川古城	0	0	0	0	11	11	0	0	11	3	3	3	100
		栗原若柳	1	34,000	1	27	41	44	0	0	44	14	10	15	75.8
		栗駒	0	0	0	0	20	20	0	0	20	10	5	5	90
		古川中央	0	0	0	0	13	13	0	0	13	3	0	0	92.3
		志波姫	0	0	0	0	29	30	0	0	30	14	11	11	84.2
		高清水	0	0	0	0	17	17	0	0	17	7	5	5	76.4
		築館	1	0	1	24	23	23	0	0	23	9	6	6	55.8
		加美	0	0	0	0	17	17	0	1	16	4	0	0	68.7
石越	0	0	0	0	10	10	0	0	10	0	0	0	95		
リジョン小計	3	54,000	3	57	313	319	0	1	318	105	81	86			
332-C合計	50	3,608,860	34	691.5	1,889	1,953	3	8	1,948	576	442	554			

CN55 仙台青葉ライオンズクラブ

2017年5月20日(土) 午後3時40分～ ホテルメトロポリタン仙台



L. 栗田敏光



仙台青葉LC
土岐春夫会長



岩本政郁ガバナー

歌とバイオリンの調べ



さとう宗幸 &
庄子眞理子さん
トークショーとライブ



奥村伸樹さん指揮によるバイオリン演奏会



第2部の祝宴は、司会者として尾形頼子、平嶋敬義によって、さとう宗幸&庄子眞理子さんのジョイントトークショーと5曲の歌が披露され、次に55周年記念コンサートとして仙台一高出身で現在東京で活躍されている奥村伸樹さん(国立音楽大卒)が6人のバイオリンの演奏の指揮をとった。

最後のまた会う日までこのバンドで締め括ったことは、とても上品で今までのないCNであった。流石、現在332-C地区でリーダーシップを歩んでいる仙台青葉ライオンズクラブのCN55であった。

式典の司会は栗田敏光と三塚俊弘によって開始された。大会長の土岐春夫のスピーチの後で、鈴木剛によって参加者の紹介が丁寧に行われ、続いて332-C地区ガバナー岩本政郁による力強いスピーチが披露されて、記念事業として8大記念事業が発表された。これは、遊佐美由紀よりテキパキと流れの如く上手に発表された。仙台青葉LC第32代会長である大飼健郎のライオンズブローアで第一部は終了した。

来賓6名、各ライオンズクラブからの来賓20名と併せて26名、東京ピースLC(2名)はじめ県外のクラブ27名、332-C地区126名、仙台青葉LC46名、合わせて25名の大会となった。

現ガバナーの岩本政郁が所属している。さらに、元国際理事の菊地伸治を輩出したクラブである。332-C地区のガバナーも過去に現在を含む4人も輩出している。このような喜派なクラブのチャーターナイトである。

編集後記 ライオンズクラブの奉仕活動は果てしなく続く。竹下直義新ガバナーとなり、キャビネットも一新される。岩本ガバナーの残したものは、引き継がれることであろう。332-C地区の奉仕活動は永遠に続くものである。この332-C地区のガバナーは歴代どのガバナーも立派な功績を残して、次に引き継がれている。岩本キャビネットも、この6月末をもって終えることになる。我々ライオンみやぎスタッフ全員は、岩本キャビネットの構成員、地区の一人ひとりのライオン、ライオンレディ、ネスクラブ、レオクラブの皆様のこの1年間のご協力に対し、感謝申し上げます。ライオンみやぎ編集委員会



ライオンみやぎ
2017. 6
2016~2017年
第42巻(12)

332-C地区 キャビネット事務局 / 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603号室
TEL: 022-398-3904 FAX: 022-398-3914 E-mail: 332-c@lions-clubs.jp
発行人: 332-C地区ガバナー L. 岩本 政郁 (仙台青葉LC)
編集担当: 編集委員長 L. 本間次夫 (仙台五城LC) / 編集・制作担当: L. 小泉知加子 (仙台青雲LC)